

高尾山ハイキング	2項
新任理事の抱負	2項
常任委員会の展開	2項
新規事業と就業機会 の拡大	3・4項
28年度行事予定	4項
趣味で元気いっぱい	4項
SCクロスワード	4項

# 生きがい八王子

編集・発行  
公益社団法人  
八王子市  
シルバー人材センター

〒192-0062 八王子市大横町11-35  
TEL 042(626)1274  
FAX 042(626)5159  
メールアドレス: hachioji-sc@sjc.ne.jp  
ホームページアドレス: http://www.sjc.ne.jp/hachioji-sc/index.htm

## 第6回定時総会開催

去る6月21日(火)八王子市芸術文化会館(いちようホール)にて252名の会員が出席、名誉会長である石森八王子市長、福安市議会議長をお迎えし第6回定時総会が開催されました。

総会では第1号議案「平成27年度会計決算報告」、第2号議案「理事3名選任」の2議案が満場一致で承認されました。28年度も引き続き足立原会長を先頭に全会員、理事、事務局員が表裏一体になり頑張つてまいります。引き続きご支援ご協力をお願いいたします。



## 定時総会に寄せて

名誉会長・八王子市長 石森 孝志

皆さんこんにちは。ご紹介いただきました八王子市長の石森でございます。本日は第6回を数えます公益社団法人八王子市シルバー人材センターの定時総会が盛大に開催されましたこと心からお祝いを申し上げます。日頃から会場の皆様方には市の「広報はちおうじ」の配布をはじめ、市政各面に渡りまして、多大なご理解ご協力を頂いております。この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。八王子も他市と同様高齢化が進んでおります。既に65歳以上の高齢者



## 重点課題と新事業推進

会長 足立原 章

八王子市シルバー人材センターは満40年経過し、良い面、悪い面ありますが、矛盾点も現れて来ています。そのため、以下のような取り組みで改善を図って行きます。



盛大に開催された第6回定時総会

1. 会員の拡大では、①入会説
2. 「就業機会の拡大」の推進では、①ワークショップの推進、②就業の質の向上、③家事援助事業の充実と拡大を図ります。
3. 社会奉仕活動(ボランティア)では、秋の市施設の植木剪定・除草・清掃活動、技能祭、いちよう祭り等へ皆様のご協力をお願いします。
4. 新規事業「一般労働者派遣事業」の実施では、①一般労働者派遣事業の展開、②会員への周知活動、③請負契約になじまない就業の切り替えの推進、④派遣担当職員の配置で新しい分野へ挑戦します。
5. 新規事業「ガーデンサービス」の実施では、超高齢社会が進行する中、今後、家族で行っていた庭木の手入れや除草が出来なくなる家庭が増加すると思定されます。高度なレベルを必要としない発注者向けに、小さな庭を対象に庭木の手入れや除草作業を行う「ガーデンサービス」を始めました。
6. 就業開拓専門員による就業開拓の推進では、特に一般労働者派遣事業関連の諸課題の調査、対応、PR活動等に取組みを行っていきます。

明会の充実を図り更なる会員の拡大、②出張による入会説明会の開催、③女性に限定した入会説明会の開催。会員の高齢化が進む中、SCの組織維持拡大に努めます。

皆さんこんにちは。ただいまご紹介いただきました八王子市議会議員の福安徹でございます。八王子市シルバー人材センター総会、まことに改めてとうございませう。市議会を代表して一言ご挨拶を申し上げます。日頃からシルバー人材センターの皆さんには高齢者の生きがいづくり、就業の場等様々ご活躍いただいておりますこと、また「市議会だより」を全戸に配付していただいておりますこと感謝申し上げます。八王子市も他のまちと同様高齢化が進み、今は4人にお一人の方が高齢者という時代となりました。今後はまちの生き残りの意味からもシニア世代の皆様がどのように社会で活躍していただけるか、そして皆さんの知恵、技術、労働力をいかに社会に生かしていただくかが重要と思っております。市議会でも地元のシルバー人材センターの



## シニア世代の活躍に期待

八王子市市議会議員 福安 徹

00周年という大きな節目を迎えることになり、今年度既に100を超えるブレイ記念事業を実施しております。市民の皆様と気運を高めながら来年の本番を迎えていきたいと考えておりますが、この100年の歴史を振り返りながら新たな100年に向けて夢や希望の持てる、また魅力あふれる、そんなまちづくりをこの大きな節目に引き続き進めてまいりたいと考えております。これからさまざまな事業展開がなされると思っておりますが、ぜひシルバー人材センターの会員の皆様にも、さまざまな角度から関わっていただいて、ともに私たちのまちの発展をめざしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

結びにあたりまして、シルバー人材センターのますますのご発展と、そして会員の皆様方のさらなる活躍を心からご祈念申し上げます。一言ご挨拶に代えてさせていただきますと思っております。本日は大変おめでとうございませう。



### 新任理事の抱負



常務理事  
西村 高志 (特38)

去る6月21日に開催されました定時総会におきまして、皆様からご承認をいただき、あらたに理事に選出されました。あらためてその責任の重さに身の引き締まる思いでございます。シルバー人材センターの性格は仕事の受給システムとしての面、公共的・公益的な面、高齢者の総合就労支援としての面、そして会員の自主的団体としての面などが挙げられると思えます。私自身、現在の職に就いてから5箇月が経過したわけでございますが、組織の運営や仕事の開

拓・受注、就業時のマネジメント等においては、会員自らが創意工夫によって実施されているという点に新鮮な驚きを感じました。高齢化が進展する中、シルバー人材センターの果たす役割もますます重要となると思われます。事務局においては組織の理念、目的、性格等を十分に理解した上でその果たすべき役割をしっかりと認識する必要があります。今後とも会員の皆様と一丸となつて、お客様にも喜ばれ、そして就業する会員の皆様も社会参加、技術習得、健康維持、会員間の交流といった点で高い満足感の得られるような魅力のある組織の構築を目指し、微力ではございますが事務局と共に努力してまいります。所存でございます。



北部理事  
高橋 文雄 (9674)

此の度、6月の定時総会に於いて理事として選任を頂きまして責任の重さを痛感している思いです。

与えられた職務を全うすべく諸先輩方の指導を頂きながら勉強し邁進して参る所存です。一日も早く戦力になるよう任期を務めさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。



北部理事  
川崎 幹男 (9696)

入会4年の若輩者ですが、此の度、理事に就任することになりました。SCの発展・活性化に向けて皆様と共に知恵と力を出し合つて、「共働・共助」で生き生きと元氣よく前に進めるよう努力して参ります。

ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

### 第1回高尾山ハイキングを終えて



「高尾山を登る会」代表  
西山 正子 (7613)



山頂にて参加者の記念写真、楽しいひと時でした。

5月27日(金)実施されました。一週間前から当日雨の予報でどうなることかと心配でしたが、当日の9時頃から曇りの予報に変わり実施することになりました。幸い雨はあがり3名のキャンセルはありましたが14名の参加者です。不動院本堂の弘法大師さまに挨拶をしてサア・イザ登山開始。ケーブルのりば清滝駅内のセッコクが今を盛りときれいに咲いていました。まもなく歩くと野菜売り場の屋根の上の電線に倒木2本怖いものです。高尾病院の私有地コースで登り、遅い人に合わせユツクリと歩きます。途中木の枝に自然にできたキリンさんか鹿さんか珍しいと疲れた体を癒して

くれます。一号路に合流するとそこに「上級者」の書き出しがある。みんなスゴイ!! 薬王院に着く。健康登山手帳の説明をしてトイレ休憩。本院で手を合わせその後の階段はつらい。高尾山頂につくと天気予報のせいのか人は少ない。シートを敷き楽しい昼食です。帰りは6号路の予定でしたがあの倒木で禁止コースになりやむなく一号路で帰る。帰りは早い。知らなかつた仲間にも大分慣れおしゃべりが続く中アツという間に高尾山口駅です。お疲れ様でした。協力ありがとうございました。

### 常任委員会 本年度の展開



広報委員長  
平松 清則 (9302)

広報委員会の役割は主に各種イベントでのPR及び会員勧誘を初め会員への情報提供等を目的に活動しています。そのひとつである「生きがい八王子」を年3回(1月・5月・9月)会員向けに発行しています。

会員各位の趣味や娯楽、昔話、故郷の思い出など掲載内容は何でも結構です。誌面に投稿する事で同じ趣味を持つ仲間が新たに増えるかも。誌面を貴方、貴女色に染められるよう頑張ります。



女性委員長  
橋本 省三 (6445)

今年度の展開は、第二次中期計画に沿った事業計画として女性会員の増強と会員に適した事業の開拓拡大を促進する。また、家事援助サービス事業の推進や講習会、研修会、懇談会等を実施します。

新事業ではカーデンサービス事業、介護支援事業、派遣事業等に女性会員の参画も可能となる事と思われまます。会員増強のための女性限定説明会を秋より実施しPR活動として、チラシの配布、機関誌掲載、口コミを行い、イベント・ボランティアへの参加も計画していく事とします。



業務委員長  
長田 茂 (8027)

喫緊の課題として、二つの活動に注力致します。一つは「就業会員の発掘」です。現状では「仕事のやり手・担い手」がない職種が数多くあり、この状態が続くとお客様に迷惑をかけるばかりではなく、SCの人材枯渇が危惧されます。このような危機感から、未就業会員皆様の就業意欲を期待しつつ、様々な方策や趣向を凝らして、打開に努めてまいります。

二つめは、「特定職場の定義見直し」です。就業年限3年の施行後、職場によって就業希望会員の申し込みが少なく、施行時の定義に合致しない部分が生じておりますので、ワークシェアリング、発注者、事務合理化を考慮しながら進めてまいります。



地域委員長  
園部 正範 (7475)

4年続けた「カーブミラー点検清掃」ボランティアに代わり、新しく二つのボランティア活動に取り組みます。一つはSC全体を対象にした「八王子夢街道駅伝」です。毎年2月に関東の一般・学生400以上のチームが参加する大変大きな大会です。甲州街道周辺で行われており会場整理にあたりまます。

もう一つは、カーブミラーボランティアで培われた小グループ活動の良さを生かして取り組む各地域での自発的な活動です。道路清掃・見守り等地域の市民



安全管理委員長  
高部 勇 (6368)

楽しく元気に就業できる「事故ゼロ」を目指して安全な就業環境を整えるため「安全就業活動計画」を策定し会員の安全意識の高揚を図り、就業中と就業途上の事故再発防止対策および事故の未然防止対策づくりを進めてまいります。

重点実施事項の中からおもな項目を紹介致します。

- ①会員の安全就業の基本となる「安全就業基準」(作業別を含む)の周知及び遵守の徹底
  - ②安全巡回の実施強化と質の改善
  - ③事故発生会員からのヒヤリングによる原因、反省、対策の追及
  - ④職種主体の危険予知訓練(KYT)の推進
  - ⑤ヒヤリ・ハットの事例応募と水平展開
  - ⑥交通事故防止対策(特に自転車による傷害)
  - ⑦安全意識の高揚の推進
  - ⑧健康維持管理の推進(定期健康診断の奨励) 身体機能の維持・増進のための意識啓発
  - ⑨研修会、講習会による教育実施
  - ⑩指差呼称の励行
  - ⑪安全心得10ヶ条の遵守
- の皆様に喜ばれるものの取り組みです。それを通して班長・副班長を中心に会員同士のつながりを強める機会にして下さい。



# 新規事業と就業機会拡大の取組み

## シルバー人材センター等 労働者派遣新事業について

シルバー人材センターが行う労働者派遣事業の実施体制については、シルバー連合本部（「公財」東京しごと財団）が派遣事業の実施主体となり、各センター内に派遣事業実施事業所（「公財」東京しごと財団八王子派遣事業所）を置き、同実施事業所を通じてシルバー派遣事業を行います。実施にあたってはシルバー連合の構成員である各センターの会員のみなさんを対象に実施します。

労働者派遣とは「自己の雇用する労働者を当該雇用関係の下に、かつ他人の指揮命令を受けて、当該他人のために労働に従

事させることをいい、当該他人に対し当該労働者を当該他人に雇用させることを約してするものを含まないもの」をいいます。（派遣法第2条第1号）したがって、労働者派遣における派遣元（「公財」東京しごと財団）、派遣先及び派遣労働者（各センター会員）の三者間の関係は、①派遣元と派遣労働者との間に雇用関係があり、②派遣元と派遣先との間に労働者派遣契約が締結され、この契約に基づき、派遣元が派遣先に労働者を派遣し、③派遣先は派遣元から委託された指揮命令の権限に基づき、派遣労働者を指揮命令するということです。当センターは、シルバー人材センターが基本としている請負契約と並行して、この労働者派遣事業を

行い、より多くの会員のみなさんが就業に結びつけるよう進めてまいります。



班長・副班長研修会で労働者派遣事業について講和される榎本事務局長。

## 介護保険制度改正による 新事業について

八王子市シルバー人材センターでは6月末現在で507名の

女性会員が登録しております。その一方で、平成27年度の女性会員の就業率は81.7%で、その就業先ベスト3は上位から①清掃などの屋内作業群②広報配布などの外交群③福祉・家事援助群となっております。

八王子市シルバー人材センターは他センターに比べ対象となる市の面積が広く、他方で女性会員の比率が低いため、事務局担当者は就業のマッチングに苦勞しているところです。

特に福祉・家事援助群については、平成27年度の介護保険制度改正にもとない、新たな家事支援の需要が見込まれており、当センターに対しても、八王子市より従来の要支援1・2の被保険者に対するサービスの担い手として大いに期待されているところです。

要望に応えられるよう、今年度は女性限定の入会説明会を開催し、女性会員の拡大を計るとともに、上部組織である（公財）東京しごと財団での充実した家事援助サービス事業の研修など、体制作りを行っております。また新事業以外の通常の家事援助事業においても依頼のお問い合わせが増加しております。ぜひ、皆様からも積極的な参加をお待ちしておりますので、事務局担当までお声かけをお願いいたします。（担当 藤森）

## ガーデンサービス新事業の 開始について

この事業は、高齢化が進む中これまで家族で行っていた植木の手入れや除草作業など高齢者世帯では出来なくなつた家庭が対象になります。専門の業者を必要としない作業を高齢者世帯

に変わって当センター会員がガーデンサービス事業として請負いたします。

技術を要する植木の手入れや野草が植えてある庭の手入れ等専門的知識を要する事は当センター植木班、除草班が行います。

ガーデンサービス事業は高齢者世帯、戸建住宅2坪以内の庭、脚立を使用しない、3時間以内の作業などの条件のもとに請負いたします。

平成28年3月号の「おおるり」で希望会員を募集したところ29名の会員から申し込みを頂きました。7月29日（金）に打ち合わせを行い事業の概要等について詳しい説明を行いました。

今後は植木班、除草班に依頼し研修を行っていく予定です。随時ガーデンサービス希望会員を募集しますので、希望者は気楽に事務局にご連絡ください。（担当 山下）

## 出張入会説明会を 開催します

現在当センターの登録会員数は、平成23年度をピークに減少しておりますが、お客様からの仕事（受託件数）や就業実人員は増えております。この傾向から、就業会員不足の状況が続き、職種によっては数か月お客様にお待ちいただく場合や、地域によっては就業会員が集まらず契約に至らない仕事もある等様々な問題がおきております。この状況を打開するため、今ま

での会員募集方法に加え、平成28年度事業計画では会員の増強を図るため各地域に出向き、新入会員出張説明会を開催することが計画されております。今回実施する内容は地域班会員の協力の基、会員募集用チラシを地域毎に各家庭へポスティングを行い、各地域で入会説明会を開催する企画です。説明会に出席しやすい環境のもと、多くの方が参加して頂く事を目的としております。

尚、平成28年度実施する地域は、東部・西部・北部を予定しております。（担当 鈴木和）

## 未就業接遇研修会 を実施します

かねてより就業をされている会員の皆さまに対して接遇研修や業務連絡は適時行ってきたのですが、就業先の決まっていな会員さんがスムーズに就業先を見つけることができるよう、今年度の新たな試みとして未就業会員向け接遇研修会を行う運びとなりました。

過去に当センターで行った研修の中で、とある講師が「シルバーのの仕事は接遇がよければ大

半が良い評価を頂けます。」と仰っていたことがあります。極端な話ですが、一業務担当者として私も、接遇ができていない会員さんは一般的な就業先であればほとんどの場所へ適正があると感じています。

「接遇」とまとめてしまうと簡単なようですが、就業先でお客様と一緒に就業するメンバーとうまくコミュニケーションを取ることが業務内容を覚える以前に大変重要な技術です。相手に失礼のないよう気を使える方であれば、仕事も丁寧に進めて下さるのだらうなと感じるもの

ではないでしょうか。

今回の研修は9月中旬頃を目安に実施する予定となっておりますので、もし「生きがい八王子」をご覧になつている時点でまだ応募可能な状態であり、興味をお持ちの方がいらつしやいましたら、是非参加をご検討下さい。

また、この「生きがい八王子」をお読みの就業されている会員さん方につきましても他人事と思わず、今一度「シルバー人材センターの一人として誇れる接遇ができていますか？」振り返って頂ければ幸いです。（担当 菱山）





